

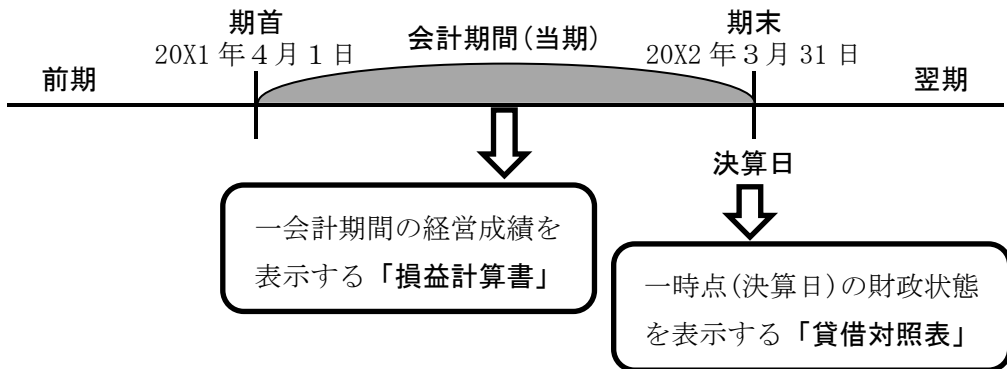
第1章 企業会計

第1項 財務会計総論

(1) 財務会計と管理会計

用語	定義
財務会計	<p>財務会計とは、外部の利害関係者に対する情報提供を目的とした会計をいい、「外部報告会計」とも呼ばれる。</p> <p>企業外部の利害関係者（ステークホルダー；株主、債権者、取引先、税務当局など）に対して、複式簿記の手法に従って企業の資本や利益を測定し、その結果を企業の経営成績および財政状態を示す財務諸表によって報告する。</p>
管理会計	<p>管理会計とは、経営者や企業内部の管理者に対する会計情報の提供を目的とした会計をいい、「内部報告会計」とも呼ばれる。</p> <p>管理会計により、経営者等に対して必要な会計情報を提供することによって、経営管理上の合理的な意思決定に役立てることができる。</p>

(2) 損益計算書と貸借対照表



a) 損益計算書 (P/L: Profit&Loss Statement)

一会計期間に獲得した成果である「収益」から、収益を獲得するための犠牲である「費用」を差し引いて、儲けである「当期純利益」を表示する。

損 益 計 算 書

20X1 年 4 月 1 日～20X2 年 3 月 31 日

費 用	収 益
当期純利益	

※損益計算書等式：費用＋当期純利益＝収益

	定 義	勘定科目の例
収 益	企業が販売した商品 や役務提供の対価	売上・受取利息・受取手数料・受取家賃 雑益・固定資産売却益など
費 用	収益獲得のために犠 牲となったもの	仕入・売上原価・給料・旅費交通費・広告宣 伝費・消耗品費・水道光熱費・通信費・支払 家賃・雑費・支払手数料・支払利息など

b) 貸借対照表 (B/S : Balance Sheet)

期末に保有するプラスの財産である「資産」、マイナスの財産である「負債」、資産から負債を差し引いた正味の財産である「資本（純資産）」を表示する。

貸 借 対 照 表

20X2 年 3 月 31 日現在

資 産	負 債
	資 本(純資産)

※ 1 貸借対照表等式：資産＝負債＋資本

※ 2 資本等式：資産－負債＝資本

※ 3 資産を「総資産」、負債と資本を合わせて「総資本」ともいう。資産は企業が調達した資金の運用形態を示し、負債および資本は資金の調達源泉を示し、一時点の財政状態を貸借対照表で表示する。

